



未来を先導すべき者として

多様な教育体系

京都大学では、学生一人ひとりが自発的に問題意識をもって授業に参加し、積極的に自ら学ぶという「自学自習」の考えのもと、早い時期から学生が興味のある分野を自由に選択できる学習環境を整えています。

入学後すぐに開始される少人数セミナー「ポケットゼミ」は、全学の教員が自由なテーマで開講するもので、学部に関係なく、興味をもつ学生が参加でき、広範な専門領域の知識に触れることによって視野を広げ、深く考える力を養成します。

また、国際社会で活躍するために不可欠な語学力の修得や、情報リテラシー向上を目的としたカリキュラムと施設の充実、情報技術を用いた個人別の情報伝達システムや履修登録システムの構築など、学習サポートを積極的に進めています。



- ①自動車エンジンの分解/組み立てのゼミ (工学部)
- ②ポケットゼミ「バイオリアクター入門」 (農学部)
- ③ポケットゼミ「農業体験実習ゼミナール」 (同)
- ④ポケットゼミ「世紀末ウィーンへの旅」 (文学部)
- ⑤学部生の実習 (医学部附属病院)
- ⑥ゼミ風景 (法学部)
- ⑦コンピュータを用いたドイツ語授業(総合人間学部)
- ⑧ Web コンテンツ作成実習 (同)